

学校の教育目標「認めあい 支えあい 高め合う」



あゆみ

令和7年7月号
令和7年7月1日発行

八潮市立八潮中学校
八潮市中央1-1-2
TEL:048-996-4219
生徒数 561人

夏休みにしかできないことを

校長 市川 真志

梅雨にも関わらず気温の高い日が続いています。気象庁から6月中に九州・四国・中国・近畿地方の梅雨明けが発表され、関東地方でも7月上旬には梅雨明けの予想が出ています。生徒の皆さんは、暑さに負けず毎日元気に学校生活を送っており、大変うれしく思います。



さて、7月は1学期を締めくくる大切な月です。定期テストの結果に一喜一憂する姿も見られますが、何よりも大切なのは、これまでの学習の成果を振り返り、次へと繋げることです。苦手な分野を見つけたら、夏休み中にしっかりと克服するチャンスでもあります。この1学期、生徒の皆さんは様々な活動を通して大きく成長しました。部活動では、日々の練習に真剣に取り組む、大会では仲間と協力して力を出し切る姿は大変立派でした。また、授業中のグループワークや発表、そして学校行事への積極的な参加など、一人ひとりが自分の役割を果たし、クラスや学年全体を盛り上げてくれました。

夏休みが始まると、普段の学校生活とは異なる体験をする機会が多くなります。部活動の大会や地域のイベントへの参加、家族旅行など、貴重な経験を通して見聞を広め、心身ともに大きく成長してほしいと願っています。しかし、同時に気を付けてほしいのが、健康管理と安全です。熱中症対策をしっかり行い、水辺の事故や交通事故にも十分注意して、楽しい夏休みを過ごしてください。

私が以前勤務していた学校では、夏休みの宿題として「距離に負けるな好奇心」と題し、レポートを提出させている先生がいました。このレポートは、夏休みに体験したことや行ってきた場所について、詳しく調べた内容と各自の感想を踏まえて作成するものでした。そのレポートを見ると、博物館や美術館の内容をまとめている人も多くいましたが、ある生徒は「日本一の場所へ行く」と題して、富士山登山の内容をまとめていました。富士山の特徴や登山コースについてまとめた後、実際に自分が登った時の体験を赤裸々にまとめていました。夏休みにしかできない、素晴らしい宿題だと感動したことを覚えています。夏休みは1ヶ月以上あります。この機会を大切に、夏休みにしかできないことに挑戦してみてもいいのではないでしょうか？



保護者の皆様には、長期休業中もお子様たちが有意義に過ごせるよう、ご家庭でのご指導、見守りをお願いいたします。何か心配なことがございましたら、学校までお気軽にご連絡ください。

2学期、一回り大きく成長した皆さんと再会できることを楽しみにしています。